

asian youth orchestra

アジアユースオーケストラ黒部公演 2023

Celebrating 33 years of Commitment, Dedication & Excellence

～創設者 リチャード・パンチャスに捧げる～

HONG KONG
香港

2023年8月28日(月)
19:00開演 (18:30開場)

首席指揮者：ジョセフ・バステアン
Joseph Bastian, Principal Conductor

ヴァイオリン ソリスト：ニン・フェン
Ning Feng, Violin Soloist

◆ブラームス：
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77
Brahms: Violin Concerto in D major, Op.77

副指揮者：ソフィー・モク
Sophie Mok, Assistant Conductor

◆ロッシーニ：
歌劇「ウィリアムテル」序曲
Rossini: William Tell Overture

◆チャイコフスキー：
交響曲 第4番へ短調作品36
Tchaikovsky: Symphony No.4, Op.36

黒部市国際文化センターコラーレ (カーターホール)

チケット (全席指定)

※未就学児の入場はご遠慮願います

一般 3,000円 学生 1,000円

※学生は小学生～大学生25歳以下が対象です

※車椅子の方は座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください

プレイガイド

コラーレ、黒部メルシー、チケットぴあ (セブン-イレブン、ファミリーマート等) Pコード 243-479
アーツナビ (富山県民会館/富山県教育文化会館/高岡文化ホール/新川文化ホール)

アジアユースオーケストラ日本事務局 TEL 03-5433-3380

黒部市国際文化センターコラーレ TEL 0765-57-1201 <http://www.colare.jp>

Platinum Patron

PRIMASIA FOUNDATION

主 催：アジアユースオーケストラ実行委員会
公益財団法人黒部市国際文化センター

特別支援：香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部

特別協賛：YKK

助 成：朝日新聞文化財団

共 催：北日本放送

後 援：黒部市 黒部市教育委員会 北日本新聞社

協 力：CROWN

FT

persuade
incorporated

Official Carrier

CATHAY
國泰

Tour Partner

SMBC 三井住友銀行

100名のアジアユースオーケストラのメンバーは、中国、香港、台湾、日本、韓国、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムの11カ国・地域から選出された、才能豊かな若い音楽家で構成されています。各地での厳しいオーディションをくぐり抜け、イタリア・ベルガモ市での2週間のリハーサル・キャンプに続き、国際的に活躍する著名な指揮者やソリストとの4週間のツアーと、毎夏6週間の活動をしています。今年は4年ぶりに国際演奏ツアーが再会致します。

チェロ奏者ヨーヨー・マ、スティーブ・イッサーリス、ミッシャ・マイスキー、ワン・ジャン、アリス・ワイラーシュタイン、ヴァイオリン奏者のヴァディム・レーピン、サラ・チャン、ギドン・クレーメル、ギル・シャハム、エルマー・オリヴェイラ、ヤン・ウク・キム、ステファン・ジャッキー、諏訪内晶子、チョーリャン・リン、ソプラノのエリー・アメリング、ピアニストのアリシア・デ・ラローチャ、ボザセシル・リカド、レオン・フレイシャー、ジャン・ルイ・ストイアマン、ボザール・トリオなどと共演致しました。また指揮者には、首席指揮者のジェーム・ジャッド、名誉指揮者のセルジュ・コミッション、アレクサンダー・シュナイダー、タン・ドゥン、そして設立者でもあるユーディ・メニューインとリチャード・パンチャスを迎えてきました。

これまで17才から27才までの2万5千人もの音楽家がアジアユースのオーディションを受けて来ました。選ばれた者たちは奨学金を獲得し、授業料なしでボルティモア、ボストン、パッファロービル、アトランタ、サンフランシスコ交響楽団、モネ・オペラ・ブリュッセル、トリプル・ヘリックス・トリオ、ボストン・ピーバディ音楽院などからの音楽家による指導を受け、世界各地一流のコンサートホールにおいて演奏をしています。日本のファンの皆様のおかげで1990年熊本での創立コンサート以来、430回以上の公演をし、国境・宗教・政治を超えて様々な国・地域でクラシック音楽の素晴らしさを分かち合うことが出来ております。

アジアユースオーケストラの活動は各国で高く評価されており、2010年に高松宮殿下記念世界文化賞若手芸術家奨励賞を受賞しており、「世界有数のユースオーケストラ」と評価されています。



首席指揮者：ジョセフ・バスティアン Principal Conductor : Joseph Bastian

2023年ツアーから始め、アジア・ユース・オーケストラは、若い世代の最もエキサイティングな才能の一人であるフランス・スイス人指揮者のジョセフ・バスティアンを首席指揮者に迎えています。

ベルギー、ルクセンブルグ、ドイツと国境を接する、フランスのロレーヌ地方の出身であり、スイス系フランス人の家族に生まれ、チェロ、トロンボーン、及び作曲を学び、ザール音楽大学ではトロンボーンを専修した後、グスタフ・マーラー・ユージュント管弦楽団やミュンヘン交響楽団のアカデミーオーケストラのメンバーを経て、バイエルン放送交響楽団のバス・トロンボーン奏者を務めました。

最近の公演ではバイエルン国立歌劇場、プレーメン・ドイツ響、ベルリンDSO、ヘッセン放送協会交響楽団、ルクセンブルク・フィル、イル・ド・フランス国立管弦楽団、バルセロナ・イ・カタルーニャ国立管弦楽団、ブラハ放送交響楽団、SWR交響楽団の指揮をしており、2022年にはチューリッヒ歌劇場スタジオでのデビューを果たし、ハイドンの「月の世界」の5公演を指揮しています。



副指揮者：ソフィー・モク Assistant Conductor : Sophie Mok

モクは、2019年のドイツ音楽祭で行われた国際指揮者コンクールで第2位を獲得しました。2022年には、ヤニック・ネゼーセガンと共に仕事をする機会であったが、他にもリッカルド・ムーティのイタリアオペラアカデミーでは300人の候補者の中から選ばれたファイナリストとして、オーケストラ・ジョヴァニラ・ルイジ・ケルビーニと共演しました。

これまでにメトロポリタン管弦楽団、ケベック交響楽団、ベルリン・シンフォニエッタ、サンティアゴ市立管弦楽団、東方音楽祭オーケストラ、新交響楽団、ルーマニア青年交響楽団などを指揮。ミッコ・フランク、コリン・メッターズ、ラリー・ラクレフ、ドナルド・シュライカー、アレハンドラ・ウルティア、ホセ・ルイス・ノヴォなど、評価の高い指揮者とも共演しています。

香港出身のモクは、マイアミ大学でジェラルド・シュワルツの下、コンダクターとしての芸術学位取得、過去には香港バプティスト大学で音楽学士号を、コロラド大学ボルダー校でオーボエ演奏の修士号を取得しています。AYOでも活躍する現在は、フロスト交響楽団の副指揮者を務めています。



バイオリン・ソリスト：ニン・フェン (宁峰) Violin Soloist : Ning Feng

ニン・フェンは、生来の音楽性と叙情性に加えて圧倒的な演奏技術を評価され、国際的に活躍されているバイオリン奏者です。世界各地で主要なオーケストラや指揮者と共演しワシントンポスト紙は、彼を「やさしい音色と感情的な正直さを持つ素晴らしい奏者」と評し、BBCミュージックマガジンは最近の録音について「銀色の純粋な音色、完璧なイントネーション、優しくおだやかな音楽性」を挙げて高く評価しました。ニン・フェンは、ファン・ズヴェーデンや香港フィルハーモニー管弦楽団とヨーロッパ、アジア、オーストラリアをツアーし、ブダペストで共演しているイヴァン・フィッシャー指揮ブダペスト祝祭管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団とローレンス・フォスター、定期公演を行っているロイヤル・リバプールフィルなど多くのオーケストラの中国ツアーでソリストを務めています。

ニン・フェンは1982年に中国・成都市に生まれ、幼少時にバイオリンを始めて四川音楽院で学び、ロンドンの王立音楽アカデミーに留学。現在はドイツ・ベルリン市に在住、同市のハンス・アイスラー音楽大学でバイオリン講師を務める他、英国・マンチェスター市の王立ノーザン音楽大学でも国際首席バイオリン奏者として迎えられています。

AYO 2023 コンサートツアー

7/28,30	イタリア	8/11,12,13	香港	8/25	嘉義市
8/1,2	イタリア	8/19,20	バンコク	8/28	黒部市
8/4,6	ドイツ	8/22	台北	8/30,31	東京